



第 **82** 期報告書
自:平成26年4月1日 / 至:平成27年3月31日

0テレホールディングス

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成26年度、当社グループの日本テレビは視聴者の皆様の支持を得て、3年ぶりに視聴率年度三冠王を獲得しました。全日帯、ゴールデン帯、プライム帯3部門ともそれぞれ2位の局を1ポイント以上引き離す圧倒的な視聴率でした。好調な視聴率を背景にした地上波テレビ広告収入の増収やコンテンツ販売収入の増加により、当連結年度においては、前年同期比で増収増益となりました。

その一方で、インターネットの普及やデバイスの多様化、生活様式の変化により、コンテンツの選択肢は増え、当社の競争相手もテレビ局だけに留まらなくなっています。当社は中期経営計画の成長戦略として、事業ポートフォリオの多様化を積極的に進め、「タツノコプロ」や、動画配信事業Huluを営む「HJホールディングス」をグループに加えてきました。

そして昨年12月には、「健康で快適な生活文化の提案と提供」の理念のもと、総合スポーツ事業を営む「ティップネス」が当社グループに加わりました。私たちはこれを機に、主軸であるメディア・コンテンツ事業に加え、国民の皆様の健康増進に寄与する新たな事業領域

「生活・健康関連事業」を、当社グループのもうひとつの柱となる事業として成長発展させていきたいと考えております。

なお、配当に関しましては、当社は、積極的な事業展開のための内部留保との調和を図りながら、継続的で安定的な株主還元を行うことを基本方針としております。当期につきましては、同基本方針に基づき決定した年間配当金30円から、すでに実施済の中間配当10円を差し引いた20円を期末配当とさせていただきます。

今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年6月



日本テレビホールディングス株式会社
代表取締役社長 大久保 好男

CONTENTS 目次

株主の皆様へ	01
TOPICS	02
Huluのご案内	07
TIPNESSのご案内	08

営業の概況	11
連結財務諸表	11
会社情報	13
株主様特別ご招待のご案内	14

平成26年度・世帯視聴率三冠王を達成!

平成26年度は世帯視聴率が順調に推移し、全日帯(8.6%)・ゴールデン帯(12.8%)・プライム帯(12.7%)でトップ。3年ぶりに年度世帯視聴率三冠王を獲得しました。クライアントニーズの高い視聴ターゲット(男女13歳~49歳)においても、3年連続で三冠王です。

月曜

夜7:00



有吉ゼミ

夜7:56



世界まる見え!テレビ特捜部

夜9:00



深イイ話

夜10:00



しゃべくり007

火曜

夜7:00



火曜サプライズ

夜7:56



踊る!さんま御殿!!

夜9:00



爆笑!ナイナイアンサー

夜10:00



幸せボンビーガール

水曜

夜7:00



トリックハンター

夜7:56



笑ってコラえて!

夜9:00



ザ!世界仰天ニュース

夜10:00



Dr.倫太郎

木曜

夜7:00



得する人損する人

夜7:56



ぐるぐるナイティナイト

夜9:00



秘密のケンミンSHOW

夜10:00



ダウンタウンDX

金曜

夜7:00



笑神様は突然に...

夜7:56



ネプ&イモの世界番付

夜9:00



金曜ロードSHOW!

土曜

夜7:00



天才志村どうぶつ園

夜7:56



世界一受けたい授業

夜9:00



DS刑事

夜10:00



嵐にしやがれ

日曜

夜7:00



ザ!鉄腕!DASH!!

夜7:58



世界の果てまでイッテQ!

夜9:00



行列のできる法律相談所

夜10:00



おしゃれイズム

夜10:30



ワイルド・ヒーローズ



番組情報は平成27年6月現在のものです。

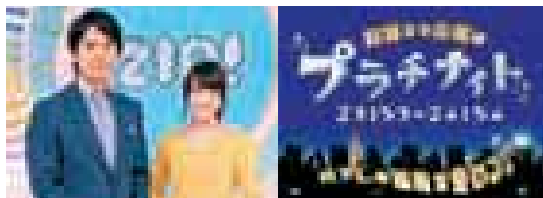
レギュラー番組の編成を重視した“習慣日テレ”戦略のもと、各番組が視聴者の皆様の支持を集めました。「ザ!鉄腕!DASH!!」(平均18.9%前年+0.4)、「世界の果てまでイッテQ!」(平均19.1%前年+0.8)が前年同期を上回る視聴率を獲得したのをはじめ、平成26年度の民放レギュラー番組(ドラマ除く)平均視聴率の上位10番組中8番組を、弊社番組が占めました。

番組

目標は、三冠+プラチナでの完全制覇!

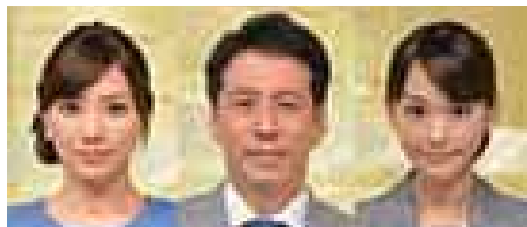
ゴールデン帯と同じく、「ZIP!」「ヒルナンデス!」「news every.」などを軸にベルト情報番組が好調です。全日帯視聴率でもトップを維持しています。

毎週月～木曜放送「プラチナイト」の各番組も絶好調! 夜11時～1時のプラチナゾーンでもトップ獲得を目指します!



報道

ニュースの本質を追究! 戦後70年企画も継続中!!



「ZERO×選挙 2014」平成26年12月14日放送
奇をてらわない選挙特番を展開し視聴率は10%超。多くの若い視聴者に見ていただきました。美しいスタジオセットも話題に。

「news every.」は、平成27年1月より、16時からの特集枠にて戦後70年企画「今、私がいる理由(わけ)」を放送中です。著名人が自身の祖父・祖母など近縁者の戦争体験をリポートします。

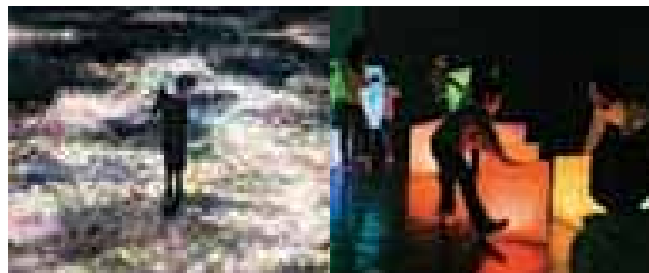
「NEWS ZERO」は、日本を良くすることを目指し、「ニュースの本質は何か」を追究しながらお伝えしています。金曜日放送の、一人の人間の原点を探るドキュメント「FROM ZERO」が好評。また戦後70年企画として、戦争の記憶を遺すための取材・報道に例年以上に取り組んでいます。

イベント

初の本格的デジタルアート展覧会が大好評!

美術展では、世界が注目するデジタルアート集団「チームラボ」による企画展「踊る!アート展と、学ぶ!未来の遊園地」が大好評でした。

また、世界初の水族館でのプロジェクションマッピング「ナイトアクアリウム」を新江ノ島水族館で実施。平成27年2月から開催していた「ルーヴル美術館展」も大人気でした。



「踊る!アート展と、学ぶ!未来の遊園地」平成26年11月29日～平成27年5月10日開催
子ども、大人も楽しめるコンテンツがアート作品と合体! 会期を延長するほどの大盛況でした。

まもなく開催
のイベント!

マルモッタン・モネ美術館所蔵
モネ展—「印象、日の出」から「睡蓮」まで—

映画

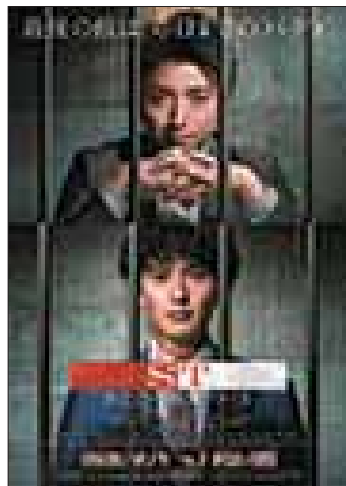
放送とのコラボレーションに注力!



映画「思い出のマーニー」

平成26年7月19日公開

©2014 GNDHDDTK



映画「ST赤と白の捜査ファイル」

平成27年1月10日公開

©2015映画「ST赤と白の捜査ファイル」製作委員会

映画は夏公開の作品が大ヒット(スタジオジブリ作品「思い出のマーニー」が興行収入35.5億円、能年玲奈と登坂広臣出演「ホットロード」が興行収入24.7億円)。伝説的な人気コミックの映画化「寄生獣」(前編&完結編)も、アニメ番組の先行放送という話題もあって大ヒットしました。

「ST赤と白の捜査ファイル」は7月期連続ドラマを最速で映画化し、公開時、観客動員数実写第1位でスタート。大人気少女コミックが原作の「近キヨリ恋愛」は7月期深夜ドラマ「近キヨリ恋愛～Season Zero～」の放送終了直後に公開し、興行収入11.7億円を記録しました。

まもなく
ロードショー!

「バケモノの子」(平成27年7月11日公開予定)
「サマーウォーズ」「おおかみこどもの雨と雪」を制作した細田守監督最新作。

「杉原千畝 スギハラチウネ」(平成27年12月5日公開予定)
戦後70年の節目におくる、日本のシンドラーと呼ばれる外交官の物語。

海外ビジネス

海外番組販売が史上最高売上に!

海外への番組販売は史上最高の売上額を達成。アニメやドラマ、ドラマのリメイク、フォーマットなどを幅広く販売しました。

新規ビジネスでは、マレーシアのメディアプリマ社と「ぶらり途中下車の旅」チームが組んで「Welcome To The Railworld」を共同制作し、番組内容に加えて、ビジネスモデルとしても高い評価を受けました。英ソニー・ピクチャーズとは、海外市場を狙った「TWEET LOVE」「ダイエット・ヴィレッジ」等の新作を共同で企画開発するなど、新たな事業を拡大しています。

「Welcome To The Railworld 日本編」

マレーシア8TVで放送時のポスター。



インターネット事業

新しいネットコンテンツの時代に向けて!

充実のラインアップ! 日テレ無料(TADA!)

日本のテレビ局では初の試みとなる、ゴールデン・プライム帯の番組をインターネットで無料配信するサービス「日テレ無料(TADA!)」(旧「日テレいつでもどこでもキャンペーン」)。日曜日の新ドラマも配信中です!



日テレ無料(TADA!)ホームページより
4本のドラマと人気バラエティー番組が大集合!

テクノロジー・エンタテインメントSENSORS

昨年スタートしたインターネット事業局の番組「SENSORS」は、テレビ・WEB・イベントをミックスした、新しい形の事業開発プロジェクト。日本屈指のクリエイターやスタートアップ企業と連携し、新たなネットコンテンツ・ビジネスの開発を目指します。



3月6日、虎ノ門ヒルズにおいて行われた交流イベント「SENSORS IGNITION 2015」より
約2,000名がトークセッションや体感型展示に参加。

最新技術

ラグビー中継でレフェリーカメラにTRY!

平成26年11月8日に秩父宮ラグビー場で行われた日本代表とマオリ・オールブラックスとの国際親善試合では、レフェリーの胸元にカメラを装着。プレーヤーの間近からの迫力ある映像を放送することができました。激しく動くラグビーの主審が違和感なく装着するだけでなく、安全に試合進行を行えることを最優先に考えて、スタッフが手作りで装備を完成。これからのラグビー中継でも活躍しますので楽しみに!



主審の首下部分にカメラを装着。かつて見たことのない迫力映像が展開!

BS日テレ

「深層NEWS」が大好評! 4月から「片岡愛之助の解明! 歴史捜査」など新番組もスタート!

2年目を迎えた報道トーク番組「深層NEWS」は視聴者をつかみ、今年4月にスタートした「片岡愛之助の解明! 歴史捜査」「三宅裕司のふるさと探訪〜こだわり田舎自慢〜」などもファンを拡大中。ゆったり見て、楽しみながら、ためになる番組が充実しています。



「片岡愛之助の解明! 歴史捜査」
毎週木曜日21:00~22:00放送
歴史の定説は決して「真実」とは限らない! 本能寺の変、関ヶ原の戦い…。最新の研究や科学的なアプローチで歴史上の出来事を検証すると定説とは異なる姿が見えてきます。「歴史捜査」で歴史の真実を解明する番組です。

HJ ホールディングス

Huluは有料会員数100万人を突破!

平成23年9月に日本でサービスを開始し、平成26年4月から日本テレビグループの一員となったHuluは、平成27年3月、有料会員数100万人の大台を達成しました。現在、およそ20,000本のコンテンツを定額で視聴することが可能です。今年は新たにオリジナルコンテンツの制作にも取り組むことで、活況が予想されるVOD市場において、着実にシェアを伸ばしていく予定です。将来、日本テレビグループの収益の大きな柱となることが期待されます。

ティップネス

新たにティップネスもグループの一員に!



平成26年12月、ティップネスが日本テレビグループに加わりました。主要事業は総合型フィットネスクラブの運営で、その会員収入等が全体の9割程度を占めています。現在「ティップネス」(57店舗)と、「ティップ.クロスTOKYO」(3店舗)、「ティップネス丸の内スタイル」(1店舗)の3ブランド、合計61店舗を運営しています。

また、新規成長事業として「FASTGYM24」にも力を入れています。「24時間オープン」「リーズナブルな月会費」「ジムに特化した施設構成」等、総合型フィットネスクラブではカバーできない利用ニーズに対応するための新業態です。現在18店舗を運営中です。

今後は日本テレビグループとして、各種の協業を推進し、一層の相乗効果を追求してまいります。

ティップネスをもっと知りたい! P8へGo!

株主の皆さまへ



フィットネスクラブ
ティップネス

健康で快適な 生活文化の提案と提供

この言葉は、お客さまに対して
「心身の健康の維持増進を通じて、人々のより豊かで、
より快適で、より幸せな生活実現のための提案と提供を行いたい」
という私たちティップネスの存在理由ならびに
到達目標をあらわしています。

ティップネスは皆さまの フィットネス・エキスパートナーです。

私たちは、最良の環境をご提供するだけでなく、
一人ひとり違う目的や能力、状態に応じて、
皆さまの立場に立ってともに考え、
ゴールを共有し、最適なソリューションをご提供していきます。

みんなのカラダのチカラになる「フィットネス・エキスパートナー」の
メッセージとともにティップネスは皆さまのカラダの、
いちばん強いミカタとして本当の満足をつくりだしてまいります。



ティップネス
57店舗



ティップクロス TOKYO ティップネス丸の内スタイル
3店舗 1店舗



1店舗



FASTGYM24
18店舗(6月末日)

詳細情報は
ホームページをご覧ください。

ティップネス

検索

おもしろい! 楽しい! 見たい! 未来に向けて、

シーエス日本 日テレプラスが見逃せません!



©NTV

シーエス日本は、アニメ・ドラマ・音楽番組が充実。アジアチャンピオンズリーグの中継も好評でした。この夏、地上波日テレ系列で放送中の「はじめてのおつかい!」が日テレプラスに初登場します。ご期待ください!

「はじめてのおつかい!」

生まれて初めて「おつかい」に挑戦する子どもたちの奮闘ぶりは、笑いと涙と感動がいっぱい! 今回は平成23~25年の夏に放送された3本を放送。

グッド・モーニング!!! ドロンジョ

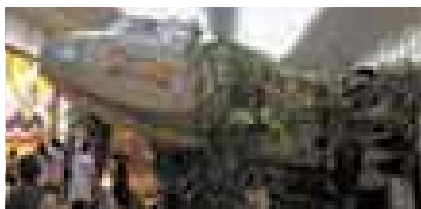


「グッド・モーニング!!! ドロンジョ」

伝説のアニメ「タイムボカンシリーズ ヤッターマン」から、ドロンジョ、ボヤッキー、トンズラーが蘇った「グッド・モーニング!!! ドロンジョ」は、「ZIP!」のコーナー「あざアニメ」で放送中です!

©タツノコプロ・NTV

汐留に行こう! 人気イベントがいっぱい!!

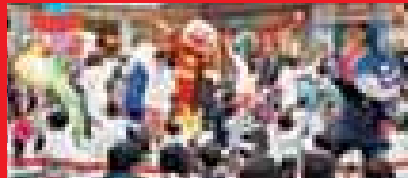


「汐博2014」より (平成26年7月~8月開催)
人気アトラクションがいっぱい。「24時間テレビ」とのコラボ企画も行われました。



「春のPON!祭り」より (平成27年3月開催)
生放送、ライブ、スポンサー&番組ブースが大盛況でした。

家族みんなでアンパンマン!



「横浜アンパンマンこどもミュージアム」

「横浜アンパンマンこどもミュージアム&モール」の入館者が600万人達成! その他、デジタル事業でのスマートフォン知育アプリも大好評です。

© やなせたかし/フレイベル館・TMS・NTV

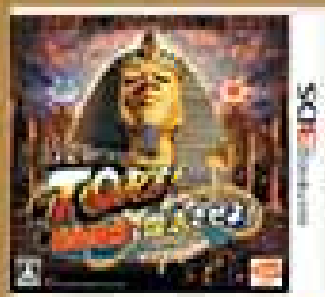
人気バラエティ番組のDVDとゲームが大ヒット!



「世界の果てまで イッテQ!」DVD

「世界の果てまでイッテQ!」DVDを3巻発売。DVDランキング・バラエティ部門上位3位を独占! 好評につき平成27年8月に第2弾を発売予定。

©NTV



「謎解きバトルTORE! 伝説の魔宮を復活させよ!」

人気番組「宝探しアドベンチャー 謎解きバトルTORE!」をゲーム化、「謎解きバトルTORE! 伝説の魔宮を復活させよ!」が5万本を突破!

©NTV ©BANDAI NAMCO Games Inc.

世界が評価! 数々の受賞!

🏆アニメ「寄生獣 セイの格率」

中国で開催された「Young Choice Carnival」で最優秀人気アニメ賞受賞。

🏆「¥マネーの虎」のアメリカ版 「Shark Tank」

アメリカ最大のテレビ祭「エミー賞」
Creative Arts Emmy Awardsで、
リアリティ番組部門最優秀作品賞を受賞。

🏆日本テレビアートの社会貢献活動 「Art de GENK!」

「小児病棟 折り紙クリスマスツリープロジェクト」が、
文部科学省「青少年の体験活動推進企業表彰」
審査委員会奨励賞を受賞。

🏆「フォトグラメトリー技術を用いた 3DCGモデル生成手法のOA利用

—第91回箱根駅伝におけるコース解説CG 映像—

🏆「4K→2K切り出し回転・ブレ補正装置の開発」

🏆「放送事業用連絡無線音声改善技術の開発」
それぞれ映像情報メディア学会技術振興賞を受賞。



平成26年12月に北京で行われた「Young Choice Carnival」授賞式より。「最優秀人気アニメ賞」を受けた「寄生獣 セイの格率」は、放送前から世界各国のオファーが多かった作品です。

いっそう充実! 地上波・BS・CS 3波同時放送!!

野球中継等で使用するサブコントロール・ルームが、昭和63年の東京ドーム竣工以来、初めて全面リニューアルされました。これにより中継の制作環境が改善され、地上波・BS・CSの3波同時放送が安定的に運用されます。画質もより高品質に!



平成27年2月、新サブコンがついに稼働!



2倍速スローなどの新機能を盛り込んだ新中継車も同時期に運用が始まりました。

日本テレビグループは、 幅広いメディア展開を目指します!

日本テレビグループは現在、東京オリンピックが開催される平成32年を目標に、「4K・8K放送」「スマートテレビ」といった次世代OAサービスへの取り組みを進めています。

平成26年6月にスタートした4K試験放送では、「巨人ーヤクルト戦」「笑点特別編!」や、ドラマ「殺人偏差値70」等の番組を提供。「スマートテレビ」では、ハイブリッドキャスト放送として、ニュースや天気予報を盛り込んだ番組非連動型のコンテンツをOAしました。

今後も「放送と通信の融合の時代」の新たな可能性を探りつつ、視聴者の皆様の視点に立ちながら、幅広いメディア戦略に取り組んでまいります。

営業の概況

好調な視聴率を背景に、放送収入増収!

当連結会計年度における当社グループの連結売上高は、3,624億9千7百万円となり、前年度に比べて207億7千6百万円(+6.1%)の増収となりました。

主たる事業であるコンテンツビジネス事業において、地上波テレビ広告収入が好調な視聴率を背景に増収となったことをはじめ、定額制動画配信事業を行う“Hulu”を運営するHJホールディングス、アニメーション映画等の企画制作等を行うタツノコプロ、総合スポーツクラブ事業を運営するティップネスの連結子会社化の影響等によるものです。

一方、営業費用は、コンテンツビジネス事業への積極的な先行投資による費用の増加や、新たに「第二の収益の柱」とする生活・健康関連事業への参入等により3,201億1千4百万円となり、前年度に比べて184億8千3百万円(+6.1%)の増加となりました。

この結果、営業利益は423億8千2百万円(前年度比+22億9千3百万円(+5.7%))、経常利益は486億9千6百万円(同+8億5千1百万円(+1.8%))、当期純利益は、前年度に計上した、東京スカイツリーへの送信所移転に伴う特別損失がなくなったことによる反動等により、前年度に比べて26億4千万円(+9.5%)増益の304億6千7百万円となりました。

連結財務諸表(要約)

連結貸借対照表

単位:百万円

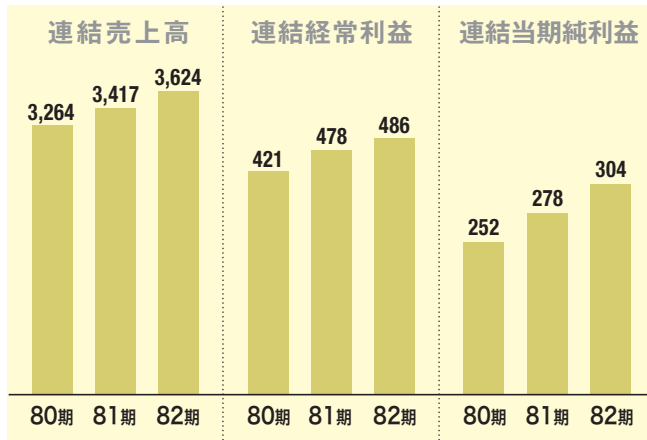
科目	期別	前 期 末	当 期 末
		平成26年3月31日現在	平成27年3月31日現在
【資産の部】	流動資産	247,110	260,279
	固定資産	398,252	494,847
	有形固定資産	193,791	222,538
	無形固定資産	4,499	28,102
	投資その他の資産	199,962	244,206
	資産合計	645,362	755,126
【負債の部】	流動負債	79,322	99,761
	固定負債	42,135	76,886
	負債合計	121,458	176,648
【純資産の部】	株主資本	495,892	516,769
	その他の包括利益累計額	17,562	51,711
	少数株主持分	10,448	9,997
	純資産合計	523,904	578,478
	負債純資産合計	645,362	755,126

連結損益計算書

単位:百万円

科目	期別	前 期	当 期
		自平成25年4月1日 至平成26年3月31日	自平成26年4月1日 至平成27年3月31日
売上高		341,720	362,497
売上原価		225,588	235,340
売上総利益		116,132	127,157
販売費及び一般管理費		76,043	84,774
営業利益		40,089	42,382
営業外収益		7,885	6,862
営業外費用		129	548
経常利益		47,845	48,696
特別利益		4	44
特別損失		3,451	1,000
税金等調整前当期純利益		44,397	47,740
法人税等		16,373	17,639
少数株主損益調整前当期純利益		28,024	30,100
少数株主利益又は少数株主損失		197	△366
当期純利益		27,827	30,467

単位: 億円



連結キャッシュ・フロー計算書

単位: 百万円

科目	期別	当期
	前期 自 平成25年4月 1日 至 平成26年3月31日	自 平成26年4月 1日 至 平成27年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	35,156	33,236
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,366	△17,941
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,175	△6,242
現金及び現金同等物に係る換算差額	32	38
現金及び現金同等物の増減額	23,646	9,090
現金及び現金同等物の期首残高	63,806	87,452
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△4
現金及び現金同等物の期末残高	87,452	96,538

いよいよゴール年度! 「日本テレビグループ中期経営計画 2012-2015 Next60」

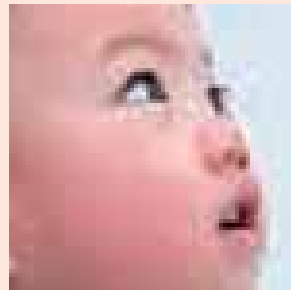
日本テレビグループは、報道機関としての社会的責任を果たし、“豊かな時を提供する企業”として人々から常に愛される存在になることが、将来のあるべき姿と考えています。

当社グループは、平成24～27年度において「日本テレビグループ中期経営計画 2012-2015 Next60」を策定、現在これに沿って事業を推進しています。

平成26年度は、既存事業の強化・拡大ならびに事業の多様化に向けた投資活動により子会社となったタツノコプロとHJホールディングス等が、年度にわたって当社グループに寄与しました。

また、昨年12月には、総合スポーツクラブ事業を営むティップネスが当社グループに加わりました。これを契機に「生活・健康関連事業」セグメントを設け、コア事業である「コンテンツビジネス事業」との間に新たなシナジー効果を創出することで、さらなる成長および経営基盤の安定化を図ってまいります。

平成27年度は、現行の中期経営計画のゴールの年となります。数値目標として、連結売上高4,000億円、連結経常利益500億円(経常利益率12.5%)以上という高い目標を掲げておりますが、目標達成に向けて一丸となって邁進し、改革と挑戦を続けてまいります。



見たい、が世界を変えていく。

日本テレビのコーポレートメッセージ「見たい、が世界を変えていく。」のポスターより。

HPにて映像CMをご覧いただけます。
<http://www.ntv.co.jp/mitai/>

会社情報

(平成27年3月31日現在)

会社の現況

商号	日本テレビホールディングス株式会社 (平成24年10月1日付 商号変更)
所在地	東京都港区東新橋一丁目6番1号
設立	昭和27(1952)年10月28日
主な事業内容	株式等の所有を通じて企業グループの統括・運営等を行う認定放送持株会社
資本金	186億円
発行可能株式総数	1,000,000,000株
発行済株式総数	263,822,080株

取締役・監査役 (平成27年6月26日現在)

代表取締役社長	大久保好男	取締役	渡辺恒雄
		取締役	前田宏
専務取締役	渡辺弘	取締役	今井敬
		取締役	佐藤謙
専務取締役	小杉善信	取締役	垣添忠生
		取締役	真砂靖
専務取締役	丸山公夫	常勤監査役	能勢康弘
		監査役	白石興二郎
常務取締役	赤座弘一	監査役	望月規夫
		監査役	兼元俊徳
常務取締役	石澤顕		

日テレホールディングスのCSR活動より

エコプロダクツ2014 (平成26年12月開催)

新しいエコ技術や企業の環境への取り組みを紹介する環境展示会「エコプロダクツ2014」で、当社は会場内のステージ企画に参加しました。お天気コーナーキャラクターの「そらジロー」「ぼつリン」「くもジロー」も加わり、お天気キャスターの木原実さんや日本テレビアナウンサーらとともに、自然災害を身近に実感できる寸劇を披露しました。



「エコプロダクツ2014」より

身近な防災知識を学べる「エコ川柳クイズ」には、子どもたちが多数参加しました。

他にも様々なCSR活動が行われています

日テレ体験教室 技術制作スタッフが小学校などを訪問し、テレビ中継の仕組みや映像編集の大切さなどを解説。番組が視聴者に届けられるまでの過程をわかりやすく紹介します。

ママココモ 当社グループの有志からなるプロジェクトで、全国の視聴者ママや子どもたちに愛されるテレビ局になることを目指した活動です。番組やホームページを通じて、視聴者の皆様と触れ合いの場を作っています。

ルーヴル美術館による「サモトラケのニケ」修復への協力等 ルーヴル美術館と20年にわたり、美術展を開催するパートナーシップを締結。芸術文化に触れる機会を広げていきます。

詳しくは、日テレHD CSRのホームページをご覧ください。
<http://www.ntv.co.jp/ntvcsr/>

0911
ART

マルモッタ・モノ美術館所蔵 モネ展 「印象、日の出」から「睡蓮」まで 株主様特別にご招待のご案内

日本テレビでは、2015年9月19日(土)から12月13日(日)まで、東京都美術館にて「マルモッタ・モノ美術館所蔵 モネ展「印象、日の出」から「睡蓮」まで」を開催します。本展では、印象派を代表する画家クロード・モネ(1840-1926)が最期まで手元に残したコレクションを中心に、約90点をご紹介いたします。子供たちの成長を記録した作品や波先の風景画、白内障を患いながらも描き続けた晩年の力強い作品を通して、モネの豊かな創作の世界に迫ります。さらに本展には、印象派の初期から作品を収集したドベリオ画廊のコレクションから、「印象派」という呼称の由来となった「印象、日の出」をはじめ、「ヘイローツバ機、サンラザール駅」など、滅多に同館を離れることのない貴重な作品が特別出展されます。世界有数のモネ・コレクションを誇るマルモッタ・モノ美術館だからこそ実現できた「究極のモノ展」。株主の皆様には、是非ご覧いただきたく、ご案内申し上げます。

※印画、日付は9/19(土)・10/18(日)のみ。10/19(月)は19/20(火)・12/14(日)のみの展示となります。

※本展は特別招待制となっております。ぜひ申し込んでお参りください。

10月18日
まで展示「印象、日の出」、
21年ぶりの東京。

マルモッタ・モノ美術館所蔵 Musée Marmottan Monet

モノ展

「印象、日の出」から「睡蓮」まで

2015

9.19(土)-12.13(日)

休曜日:月曜日
10/13(火)、11/24(火)

東京都美術館

TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM

企画展示室(東京都千代田区千代田1-10-2) 電話:03-3568-1111

03-3568-1111(受付) 03-3568-1112(予約)

03-3568-1113(観覧券) 03-3568-1114(観覧券)

〒100-8558 東京都千代田区千代田1-10-2 東京都美術館 企画展示室

TEL:03-3568-1111 FAX:03-3568-1112 E-MAIL:info@tmam.jp URL:www.tamam.jp

東京都美術館 〒100-8558 東京都千代田区千代田1-10-2 電話:03-3568-1111

企画展示室(東京都千代田区千代田1-10-2) 電話:03-3568-1111

〒100-8558 東京都千代田区千代田1-10-2 東京都美術館 企画展示室

TEL:03-3568-1111 FAX:03-3568-1112 E-MAIL:info@tmam.jp URL:www.tamam.jp

0911
ART

東京都美術館 〒100-8558 東京都千代田区千代田1-10-2 電話:03-3568-1111

企画展示室(東京都千代田区千代田1-10-2) 電話:03-3568-1111

〒100-8558 東京都千代田区千代田1-10-2 東京都美術館 企画展示室

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会・期末配当：毎年3月31日
中間配当：毎年9月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先
(電話照会先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

単元株式数 100株

株式に関する
お手続き

■住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について

株主様が口座を開設されている証券会社等にお申し出ください。

なお、証券会社等に口座がないため「特別口座」に記録されている株主様は、「特別口座」の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

■未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。



NIPPON TV HOLDINGS

日本テレビホールディングス株式会社

〒105-7444 東京都港区東新橋一丁目6番1号

<http://www.ntvhd.co.jp>



Forest Stewardship Council™(森林管理協会)の基準に基づき認証された、適切に管理された森林からの原料を含むFSC認証紙を使用しています。水なし印刷方式を採用するとともに、NON VOCインキを使用しています。

※切り離してお使いください。